

第2回 日本フットケア・ 足病医学会 中国四国地方会 学術集会

会 期

2020年9月5日(土)

会 場

社会医療法人近森会 近森病院
管理棟3階会議室

(〒780-8522 高知市大川筋1丁目1-16)

会 長

公文 義雄

(社会医療法人近森会 近森病院 糖尿病・内分泌代謝内科部長)

事 務 局

社会医療法人近森会 近森病院 糖尿病・内分泌代謝内科
〒780-8522 高知市大川筋1丁目1-16
TEL : 088-822-5231(代表)
FAX : 088-871-7264

運営事務局

株式会社キョードープラス
〒701-0205 岡山市南区妹尾2346-1
TEL : 086-250-7681
FAX : 086-250-7682
E-mail : jfcpm-cs2020@kwcs.jp

演題募集期間

2020

4/15(水)

▼

5/27(水)

<http://www.convention-w.jp/jfcpm-cs2020/>

第2回 日本フットケア・足病医学会 中国四国地方会学術集会

TOP

開催概要

ごあいさつ

参加者へのご案内

プログラム

事前参加登録

演題登録

協賛企業のご案内

交通アクセス

開催概要

会 名

第2回日本フットケア・足病医学会中国四国地方会学術集会

会 期

2020年9月5日（土）

会 場

社会医療法人近森会 近森病院 管理棟3階会議室
〒780-8522 高知市大川筋1丁目1-16

会 長

公文 義雄（社会医療法人近森会 近森病院 糖尿病・内分泌代謝内科部長）

事務局

社会医療法人近森会 近森病院 糖尿病・内分泌代謝内科
〒780-8522 高知市大川筋1丁目1-16
TEL：088-822-5231（代表） FAX：088-871-7264

運営事務局

株式会社キョードープラス
〒701-0205 岡山市南区妹尾2346-1
TEL：086-250-7681 FAX：086-250-7682
E-mail：jfcpm-cs2020@kwcs.jp



事務局

社会医療法人近森会 近森病院
糖尿病・内分泌代謝内科
〒780-8522
高知市大川筋1丁目1-16
TEL：088-822-5231（代表）
FAX：088-871-7264

運営事務局

株式会社キョードープラス
〒701-0205
岡山市南区妹尾2346-1
TEL：086-250-7681
FAX：086-250-7682
E-mail：jfcpm-cs2020@kwcs.jp



社会医療法人近森会 近森病院
糖尿病・内分泌代謝内科
〒780-8522
高知市大川筋1丁目16
TEL：088-822-5231（代表）
FAX：088-871-7264

株式会社キョードープラス
〒701-0205
岡山市南区妹尾2346-1
TEL：086-250-7681
FAX：086-250-7682
E-mail：jfcprn-
cs2020@kwcs.jp

ごあいさつ

第2回日本フットケア・足病医学会 中国四国地方会学術集会
会長 公文義雄
社会医療法人近森会近森病院 糖尿病・内分泌代謝内科部長



「足を守るチーム創り」

この度、2020年9月5日(土)に第2回日本フットケア・足病医学会中国四国地方会学術集会を、高知市の当院近森病院管理棟で開催させて頂く運びとなりました。大変光栄に存じますとともに開催に向けご尽力頂きました先生方には感謝申し上げます。本学会は日本下肢救済・足病学会と日本フットケア学会が2019年7月に統一され、第一回の中国四国地方会学術集会は鳥取倉吉(浜崎尚文会長)で盛会裏に収められ、第二回は日本海から太平洋を望む高知にバトンを頂きました。

中国四国地方は高齢者医療でも問題を抱えており、高知は秋田に次ぐ第二の高齢者県(高齢化率32.2%)であります。高齢者のサクセスフルエイジングには四肢の身体機能を良好に保つことが必須であり、「足の健康」はそのキーワードであります。この足の健康の診療を担うのがまさに本学会であります。PAD、特に重症下肢虚血を中心とした実臨床の現場は臓器別の各科から参加される卓越した技術をお持ちの先生方と志を持つ各種コメディカルのご努力により支えられている現状がございます。

なぜ本邦では足病医学の概念が育ってこなかったのか、和辻哲郎の「風土」流に考えてみますと、モンスーン型で湿度の高い日本は素足と畳の文化であり、牧場型であるヨーロッパの靴と石の文化とは対比的に見えてまいります。医学、歯学に加えて古くから足病医学のある欧米の必然性を私は個人的にこのように解釈しておりました。この領域に従事する医師は血管外科、形成外科、整形外科、皮膚科などの外科から、内科も糖尿病内科、循環器内科、腎臓内科と広く構成されております。臓器医学の専門化に伴い医療技術も進化しておりますが、統合は必ずしも十分ではなく、今後は足を臓器として新たに専門医と多職種のコメディカルによる集学的な医療が要求とされております。そこで本学術集会では主役は医療チームとさせて頂き、「足を守るチーム創り」をテーマに掲げさせて頂きました。本学術集会では、募集した一般演題と主題演題の討論に加え、糖尿病内科と形成外科からの特別講演、VEGFによる先進治療、爪診療の重要性のご講演を頂く予定しております。一方、フットケア、スキンケア、靴の選定に関するセミナーなどを予定しております。また、チーム医療の主軸となる看護師の育成に向けて、多くの施設が試行錯誤されておられる特定行為研修をワークショップ形式でまとめてみたいと思っております。

最後に、私をこの学会にお導き下さいました諸先生に感謝申し上げます。本学術集会にご参加下さいます足診療の専門の先生方、足の健康に興味をお持ちの先生方、足の健康に関わる全ての職種の皆様方には本集会の情報が新しく興味深いものであり、実践的であるようお祈り申し上げます。また、ジョン万次郎や坂本龍馬を育んだ高知の食と文化を高知の季節とともに楽しみ頂きますようお願い致します。ご挨拶に替えさせて頂きます。



第2回 日本フットケア・足病医学会
中国四国地方会学術集会

今日から使える！ 足の實用セミナー

2020年 9月5日 土

社会医療法人近森会

近森病院 管理棟8階(高知市北本町1丁目1-28)

① 9:40～11:20

爪の切り方と爪周囲ケアの基本

【講師】土佐足研究会 田内 美樹 さん

(岡村病院 看護師/日本フットケア・足病医学会認定フットケア指導士)

② 13:20～15:00

トラブルを予防する正しい靴選び

【講師】土佐足研究会 相原 一輝 さん

(インソール&フットケアあしと 理学療法士)

募集人数：各コースにつき先着20名 ※定員に達し次第 締切

参加費：1コースにつき2,000円 (+学会参加費が必要です)

申込期間：7月28日(火)～8月21日(金)

お申し込み方法

第2回 日本フットケア・足病医学会中国四国地方会学術集会ホームページの専用フォームからお申し込みください

お問い合わせ

学会事務局TEL：088-822-5231(代)

◎ 感染予防のため、マスク着用・手指消毒・検温・ソーシャルディスタンスにご協力ください。
体調が優れない場合は参加をお控えください。

下記QRコードから
お申し込みいただけます

